



本社営業部 本社冷蔵庫

- 本社所在地：静岡県沼津市
- 事業概要：水産物卸売業／冷蔵保管業
- 常時使用する従業員：92名
(2025年8月時点)
- 現在の売上高：80億円
(2025年6月期)
- 法人番号：6080101001842
- Web:<https://www.hanosuisan.co.jp>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
羽野佳明

あらゆる情報を迅速にキャッチし、新鮮かつ美味しい魚をお届けすることが水産物流通のプロとしての責務です。

今後時代が変わっても、魚は良質な蛋白源として、私たち日本人を支える大切な食品である事に変わるはずがなく、「消費者の好む魚を良い鮮度で安く食卓にお届けする事」が水産物流通のプロ集団としての弊社に課せられた使命であると理解し、これからも環境の変化を先取りしながら、この責務を果たしてゆきたいと考えております。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

- ・2035年の売上高100億円達成に向け、水産物卸売業として取扱商品のバリエーション強化と、冷蔵保管業として貨物利用運送事業に進出し、物流の拠点となるべく年率3%程度の成長を目指す。

課題

- ・地球温暖化、潮流の変化、魚種によっては漁獲高の減少、漁獲時期のずれなど、自然環境による影響を受けやすい。
- ・外部環境の変化に柔軟に対応し、顧客のニーズに応えうる商品提供を行える体制の強化。
- ・冷蔵倉庫業は設備への初期投資、メンテナンス費用が掛かる。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・顧客への提案強化、仕入先の開拓など魅力ある商品を提供。
- ・現状の取扱商品（干物加工原料）の使途や魚種を拡大し、新規顧客の獲得につなげる。
- ・冷蔵倉庫設備の投資・活用により社内卸売業の取扱商品の高度な品質管理を行い、顧客の信頼を獲得し、取扱量の拡大を目指す。
- ・社内貨物に限らず、コールドチェーンの中核となり、顧客の冷凍品の保管・物流サービスを提供する。

実施体制

- ・経営委員会に水産流通に精通したコンサルタントを招聘し、助言を頂きながら企業方針の策定を行う。
- ・策定した企業方針に基づき、それを実行する各部門の責任者を中心とした営業会議にて、各部門が行う活動を策定、結果分析、改善策の策定、営業活動への落とし込み、それを実行していく。

売上高100億円実現に向けて

・売上高100億円実現に向け以下の施策を実行する。

（営業面～既存～）

既存顧客のニーズ深耕による取扱高拡大を推進。
過去データや相場情報等の自社ノウハウを体系化・社内共有し、
営業力強化につなげる。

（営業面～新規～）

卸・倉庫・運送を一体化した（ロジスティクス機能）提案により
価格競争ではなく利便性による囲い込みを強化する。
首都圏100km圏内という立地優位性とコスト競争力を活かし、
京浜地区等の高コストエリアからの需要取り込みを図る。

（新商品・新サービス）

沼津での実績・ブランド力を活かした新商品開発を進める。
ロジスティクス機能の強化（卸・倉庫・運送を一体化した）を進め、
事業構造の転換を検討する。

（在庫面）

在庫水準の適正化（原料・販売先不明在庫の削減）
水産資源減少を踏まえ、畜産・農産分野等の他社荷物取扱拡大。

（金融面）

インフレを踏まえ、遊休資産・未利用土地の売却を進め、
借入金圧縮を図るとともに、BSのスリム化を推進する。
金利上昇局面を踏まえ固定金利比率の引き上げを検討する。

（組織面）

ジョブローテーションや権限委譲を通じた若手育成と
ノウハウ継承を図る。加えて、業務の継続・中止の見極めを行い
生産性向上を図る。

